

# デジタル教科書指導案／歴史的分野

1. 題材 p.148-149 市民革命の始まり




2. 目標 (1) イギリスでは市民革命を通じて立憲君主政と議会政治が確立されたことを理解し、その意義を考えることができる。

(2) アメリカ独立戦争が起こった背景を理解し、独立宣言が出された意義を考えることができる。

3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>イギリスの市民革命の背景には、地主や商工業者の台頭があったことを理解している。</li> <li>アメリカ独立戦争が起こった背景と代表制に基づく共和政が確立したことを理解している。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>イギリスやアメリカでは、国王や本国との戦いを通して、基本的人権を尊重する社会をつくり上げてきたことを考察し、適切に表現している。</li> </ul>

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
節の見直し	<p>0. 「欧米諸国の世界進出」を題材に19世紀後半の世界を眺め、近代化がどのように始まったのかを予想し、「節の問い」への見直しを持つ。</p>	 <p>p.156-157 1</p> <p>19世紀後半、世界ではどのようなことが起きていたでしょうか。主な国の出来事を挙げてみよう。</p> <p>「節の問い」について、学んでみたいことや、疑問に思ったことを自分の言葉で表してみよう。</p> <p>解決のために、何が分かればよいか、どのようなことを調べればよいかなど、見直しを立てよう。</p>	<p>○ 「欧米諸国の世界進出」を題材にし、近代化の始まりについて考えさせながら、節の見直しを立てさせる。</p> <p>○ 「学習の見直し・振り返りシート」へ記入させ、節の学習の見直しを持たせる。</p>
導入	<p>1. 「イギリスの議会」を題材にし、本時の課題をつかむ。</p> <p>2. 議会がなぜ開かれるようになったのかを予想し、学習課題への通しを持つ。</p>	 <p>p.148 1</p>  <p>「現代のイギリス下院」</p> <p>現代のイギリス議会の様子と比べ、気付いたことを挙げてみよう。</p> <p>イギリスの議会は、いつごろ、なぜ開かれるようになったのかを予想してみよう。</p>	<p>○ 当時のイギリス議会と現代の議会の比較から共通点があることに気付かせ、本時への導入を図る。</p> <p>○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見直しを持たせる。</p>
<p><b>学習課題：イギリスでの革命や、アメリカでの独立戦争によって、政治のあり方はどのように変化したのだろうか。</b></p>			

<p>展 開</p>	<p>3. 近代の政治体制の変化について理解する。</p> <p>4. イギリスの市民革命の概要を理解し、政治のあり方はどのように変化したのかを考える。</p> <p>5. アメリカ独立戦争の背景を理解し、政治のあり方はどのように変化したのかを考える。</p> <p>(1) 星条旗</p> <p>(2) 独立宣言</p>	<div data-bbox="448 91 1066 324"> <p><b>君主政治</b></p> <p><b>専制君主政</b> 国王や皇帝に統治の権利があり、思うままに政治を行う</p> <p><b>立憲君主政</b> 国王や皇帝は存在するが、法によって制限され、国民が政治を行う</p> <p><b>共和政</b> 国民に統治の権利があり、法に基づいて政治を行う</p> <p><b>民主政治</b></p> <p>p.148</p> <p>「『虹の肖像』」</p> </div> <div data-bbox="443 342 1070 439"> <p>近代の政治体制はどのように変化してきたのか、まとめてみよう。</p> </div> <div data-bbox="443 465 1070 562"> <p>専制君主政から立憲君主政や共和政に移行していくとき、どのようなことが起きただろうか。</p> </div> <div data-bbox="448 589 1066 779"> <p><b>権利の章典(1689年)</b></p> <p>1. 国王は、議会の承認なく法律を停止することはできない。 9. 議会における言論の自由は、守られなくてはならない。 13. 議会はしばしば開かれなくてはならない。 (一部要約・抜粋)</p> <p>p.148</p> <p>権利の章典では、どのような権利が認められるようになりましたか。</p> </div> <div data-bbox="443 797 1070 893"> <p>「王は君臨すれども統治せず」とは、どのような状況を表しているのだろうか。</p> </div> <div data-bbox="448 920 1066 1093"> <p><b>独立当時</b>  <b>現在</b> </p> <p>p.149</p> <p>現在の星条旗と変わっていること、変わっていないことを挙げ、その意味を考えてみよう。</p> </div> <div data-bbox="448 1126 1066 1323"> <p></p> <p>「ボストン茶会事件」</p> <p>この絵はどのような場面を表したのだろうか。</p> </div> <div data-bbox="448 1339 1066 1536"> <p><b>アメリカ独立宣言(1776年)</b></p> <p>われわれは以下の真理は自明のことと考える。まず、すべての人間は平等につくられており、神より奪いがたい諸権利を与えられている。それらのなかには生命、自由、幸福追求の権利がある。また、これらの権利を保障するために、人間の間に政府が組織されるのであり、その正当な権力は人々の同意に由来するものである。 (一部要約)</p> <p>p.149</p> </div> <div data-bbox="443 1552 1070 1648"> <p>アメリカ独立戦争によって政治のあり方はどのように変化したのか考えてみよう。</p> </div>	<p>○ 近代の政治体制の変化を読み取らせる。</p> <p>○ 市民革命とは、市民階級が支配者層を倒して主権者となり、専制君主政から立憲君主政や共和政に移行させていくことであることを説明させる。</p> <p>○ 権利の章典の条文から、市民革命の結果、国の政治は議会を通じて行い、国王の政治的な権限が制限されるようになったことを読み取り、説明させる。</p> <p>◆ 独立当時の星条旗と現在の星条旗を比較させ、変化したこととしなかったことから、独立当時の状況を理解させる。</p> <p>◆ 独立の機運が「代表なければ課税なし」のスローガンに現れていることを理解させる。</p> <p>◆ 独立戦争に勝利した結果、アメリカでは代表制に基づく共和政と三権分立を定めた合衆国憲法が作られたことを理解させる。</p>
	<p>整 理</p>	<p>6. 本時のまとめをする。</p> <p>7. 学習課題への振り返りの活動を行う。</p>	<div data-bbox="443 1682 1070 1778"> <p>「近代化」とはどのような変化か、政治の面から説明してみよう。</p> </div> <div data-bbox="443 1973 1070 2033"> <p>「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。</p> </div>